

【算数】「個々の問題の出題の意図及びその正答率」

領域	問題番号			出題の意図	評価の観点 考え方	知識・理解 表現・処理	県の正答率	学校の正答率
	大問	小問	通番					
数と計算	1	1	1	(2けた) ÷ (1けた) の計算をすることができる。	○		93.7	
		2	2	(3けた) ÷ (2けた) の計算をすることができる。	○		80.6	
		3	3	小数+小数の計算をすることができる。	○		90.3	
		4	4	小数×整数の計算をすることができる。	○		65.8	
	2	1	5	兆までの数のしくみを理解している。		○	28.6	
		2	6	兆までの数を数字でかくことができる。		○	88.5	
	3	1	7	概数を用いて、数を表すことができる。		○	80.5	
		2	8	目的に応じて概数を用いて、計算の結果を見積もることができる。	○		76.2	
	4	1	9	小数の意味を理解している。		○	92.0	
		2	10	小数の大小を比較することができる。		○	75.7	
		3	11	小数-小数の計算のしかたを、0.1をもとにして考え、説明することができる。	○		52.6	
	5	1	12	仮分数と帯分数の関係をもとに、分数の大小を説明することができる。	○		47.9	
2		13	1を等分した1つぶんの大きさを、分数を使って表すことができる。		○	60.1		
量と測定	6	1	14	図形の分け方をみて、長方形を組み合わせた図形の面積を求めることができる。		○	73.2	
		2	15	複合図形の面積の求め方を考えることができる。	○		75.2	
		3	16	複合図形の面積の求め方を考えることができる。	○		71.1	
	7	17	角の大きさを求めることができる。		○	62.9		
図形	8	1	18	直方体の辺の位置関係を理解している。		○	65.4	
		2	19	立方体の正しい展開図を考えることができる。	○		90.6	
	9	20	ひし形の対角線の性質を理解している。		○	59.8		
数量関係	10	1	21	折れ線グラフを正しくかくことができる。		○	81.0	
		2	22	折れ線グラフを読み、その特徴を考えることができる。	○		78.4	
	11	1	23	計算のきまりを理解している。		○	72.0	
		2	24	計算のきまりをもとにして、工夫した計算のしかたを考えることができる。	○		68.3	
	12	1	25	数量のかわり方を表にまとめることができる。		○	94.9	
		2	26	表から数量の関係を読み取り、式に表すことができる。	○		59.4	

